

決案とし量的に近いかはいいながらむしく折角獲得したる地位を失うるも
去れ在様であつた三火を我が九州の同労働者より別目的指導精神
が皆に大范围的傾向を向つておることに起因する、即ちおはたこと
と理論闘争の展開の故に無産運動と改進黨運動との結合より
その交互関係が混視されおれたことが大抵の原因である、我々左翼労働
働者も今や左翼労働者たる立場より労働者大衆の中に入りこ
まはれしむるが故。

一切の日常連絡問題もとりあげし大衆の前に曝露し彼等の目には
我々の側に向はしめぬが故、左翼中間派の観念を打ち破る爲めに
右翼中間派に執着^抑する共同路線を担起し彼等の指導の下にあ
る大衆にありゆくべき連絡問題にいつし接するの必要も其れ其れ
は、ぬ、け、れ、る、この故に重条件に妥協してはならぬ、左翼も左翼労働
者間の特殊な細考のみを担担大衆にイミテアケルをどうしてはならぬ。

斯くして右面我々には次のやうな運動方針に注意せねばならぬ。

一、前衛の立場を左翼労働者間の立場にも尊重せしむること。

二、大衆に改進黨の意見「労働者支持」の如きものも接せしむるが故。

但し日常連絡闘争に於て現存したる改進黨の基礎は之をとりあげし

改進黨の「我々」の地位を「我々」の指導とし、海軍向解放運動

へはつてゐること。

三、右側の組織的に於て、ありゆくべき左翼の立場の中に左翼運動の

フランクとして組織する事、但しこの組織を擴大せしめるの「秘密」に

は各支部の責任を遺憾なく負うること。

四、左翼中間派には日常連絡問題も程々共同路線を申しあふこと。

五、左翼別派派に努力すること。

六、右翼の立場を「同志」の次第に知らしめ、其れは各支部の連絡

と確立し、全部組織を統一せしめ、地方団体も本部に送る。